

# 映画「言葉のきずな」上映会

上映日時： 2014年 10月15日（水）

【昼の部】 12:00開場 14:00上映

【夜の部】 17:30開場 18:30上映

上映会場： 千住介護福祉専門学校 5階講堂

**入場無料**



【主催】「柳原健康まつり」実行委員会

【協力】千住介護福祉専門学校

足立健康友の会 気付 (TEL 03-3870-4534)

# わたしたちの言葉は、ここにある。

しゃべれない たった、ひとことが出てこない…  
失語症者やその家族が立ち上げた劇団「ぐるっと一座」

失った言葉を取り戻すため 彼らは舞台上に上がり  
心のうちをさらけ出す

—障害と向き合いながら あるがまま生きるとは—  
—本当のコミュニケーションって何だろう—

夫婦や家族 友の支えに勇気づけられ  
心の声があふれだしていく

絶望の淵から立ち上がった人たちの「人間再生」の物語がはじまる

チラシ表面の木彫りの常念岳、題字は、失語症者によるもの

## 見えない障害—失語症

事故や脳卒中などで脳の言語中枢が傷つき、＜読む・聞く・書く・話す＞という言語機能が難しくなる。  
全国に50万人あまりの患者がいる。

## 自主上映団体募集中！

サポーター（チラシ配布・上映会お手伝いなど）  
募集中！映画普及のためのご寄付もお待ちしております！

【連絡先】言葉のきずな上映プロジェクト  
【電話】03-3511-7030 【FAX】03-6369-3189  
【E-MAIL】info@kotobanokizuna.com

<http://kotobanokizuna.com>

## Story ストーリー

失語症—。頭でわかっているのに、言葉が出ない、会話がわからない、書けない。毎日がそのモヤモヤの中で生きている人たちだ。

そのハンディキャップを抱えながら、闘病体験や日々の出来事を芝居にする劇団「ぐるっと一座」。彼らは失語症をテーマに、前人未踏の挑戦を10年以上つづけてきた。

アクション付きの発声練習や即興劇など、演劇ワークショップの中から生まれた、言葉だけではない、体全身を使った演劇スタイルで注目される。

苦しみや絶望の淵におちいった人たちが、表情豊かに舞台をはねまわり、歌い、セリフを発する舞台。やがて、彼らは現実の世界で、一步ずつ、希望を形にしていく。

2年間の取材の中から、心の言葉がほとぼしる瞬間をカメラはとらえた。

宣伝協力：山田宗太郎



## 柳原健康まつりプレ企画

2014年10月15日(水) 午後の部 開場12時  
夕方の部 開場17時30分

## 入場無料

上映14時～  
上映18時30分～

軽食と飲み物を用意しております。  
障害者作業所のクッキー、かりんとう、せんべいなどの販売もあります。

住所：120-0036 東京都足立区千住仲町14-4  
場所：千住介護福祉専門学校

電話：03-5244-6825  
FAX：03-5244-6826

主催：柳原健康まつり実行委員会 協力：千住介護福祉専門学校



<http://www.senju-kaigo.jp>